

令和3年度第1回リニモ沿線地域づくり会議（書面開催）
委員の方からの御意見について

議題1 リニモ沿線の地域づくりに向けた最近の取組状況について（報告）

瀬口委員 【資料1 最近の利用状況について】

- ・年度別の表を見ると、コロナの影響で、通学定期利用者と定期外利用者の利用者数は大幅に落ち込んでいるが、通勤定期利用者の落ち込みは少ない。
- ・令和2年度と令和3年度を比較すると、令和3年度の定期外利用者の回復が早く、通学定期利用者の回復が遅い。通学定期利用者の場合、リモートの活用が進むとしても、対面授業の復活で元の水準に近いところに戻ることが期待される。

【資料2 愛知県の取組状況等】

- ・体験型や参加型のイベントが期待される。リニモ沿線おさんぽマップの作成など、沿線大学生の取り組みに期待したい。こうした成果をHPやSNSで閲覧できるようにすると良いのではないのでしょうか。
- ・また、ICT等を活用したスマートシティ：リニモ沿線でのMaaS導入の実証実験の結果に期待したい。

【資料3 名古屋市の取組状況】

- ・ジブリパークの開園は、藤が丘のまちづくりや賑わいづくりに貢献すると思われるので、藤が丘の魅力を発信して欲しい。ジブリへの交通結節点としての演出を期待したい。

【資料4 瀬戸市の取組状況】

- ・ジブリパークの開園と広域観光を考えると、観光拠点としての焼き物産地としての瀬戸市の役割が大きくなると考えられる。せと・まるっとミュージアムの内容充実も期待される。こうした動きは、瀬戸市のまちづくりにとっても大きな転機となりうるのではなかろうか。

【資料5 豊田市の取組状況】

- ・ジブリパークの開業と広域観光を考えると、ジブリの内容と豊田市北部の山間地との親和性が高いように思う。新しい魅力発信をして欲しい。

【資料6 日進市の取組状況】

- ・ジブリパークの開業を見据えた、今回のひつじのショーと巡るリニモスタンプラリーにおいても赤池のファームカフェなど拠点としての役割を果たしている。今後は、名鉄豊田線沿線とリニモ沿線のつな

がりが注目される。

【資料7 長久手市の取組状況】

- ・リニモテラスのオープンは期待されていました。地域住民のつながりは勿論、大学連携や観光交流を通じたつながりが具体的に動くことを期待したい。

事務局

県及び沿線市それぞれの取組みにつきまして、細やかなご意見をいただきましてありがとうございました。

いただいた意見を参考に、今後の事業に活かしてまいります。

亀倉委員

- ・資料全体を通じた意見として、戦略的に「このような理想像」に向けて、「こんなこと、あんなこと」を進めてみようと思案しているような案件であれば、同じゴールや目標を共有しつつ、さらに前向きな意見が出てくるのではないのでしょうか。

清水委員

【資料6、7 日進市、長久手市の取組状況】

日進北部土地区画整理事業や、公園西駅周辺土地区画整理事業などの宅地開発において、多世代居住などの持続可能な居住環境作りへの取り組みはどうかされているのか。

事務局

【日進北部土地区画整理事業について（日進市）】

本事業で多世代居住などの持続可能な居住環境作りに向けた特別な取り組みはありません。

しかし、本事業のように、地権者の多くが区内またはその周辺に住んでいる場合、土地区画整理事業を施行することは、「区内に居住する親の住居の隣に換地もしくは付保留地をし、二世帯住宅に建て替える。」「区内や周辺に住んでいる親の土地（例えば山林）が宅地になり、子がそこに居住する」といった多世代居住（もしくは近居）といった持続可能な居住環境作りにつながるものと考えます。

【公園西駅周辺土地区画整理事業について（長久手市）】

公園西駅周辺土地区画整理事業は、長久手市の既成市街地から離れた飛び市街地ですので、持続可能な居住環境が提供できるのかといった懸念はございますが、リニモを利用することで十分な住民サービスが提供できるものとし、愛知万博のレガシーと環境配慮型まちづくりのシナジー効果を狙ったまちづくりを市施行土地区画整理事業によ

り実現させたもので、豊かな自然環境による魅力ある整備を進めていきます。

土地区画整理事業の施行者として保留地分譲という形で住宅地を供給し、平成29年度から令和3年度末時点での5カ年で約80筆をお引き渡ししましたが、特別な居住環境づくりとしては、200㎡の最低敷地規模（地区計画）や10%以上の緑化率（ガイドライン）といった協力をお願いしているものです。

家族の多世代居住環境作りへの取組として、当該エリアの最低居住敷地面積が200平米となっており、多世代居住がしやすくなっております。

清水委員 【資料7 長久手市の取組状況】

リコモテラスができたことで、地域や住民にどのような影響があったのか。一時的なイベントだけではなく、継続的な活動は行われているのか。

事務局

リコモテラス公益施設が開館したことに伴い、本市に潜在している様々なプレイヤーの活躍の場を創出するとともに、本施設を通じて新たなつながりが生まれるきっかけとなっている。

継続的な活動については、一つの事例として、国際交流協会による集いの広場を毎週土曜日に行い、本市に在住する外国人の方々への相談窓口機能とともに、地域住民との交流を促進する活動を行っています。

村田委員

・ジブリパークの開業効果について検討されているが、マイナス効果も多分にあることを忘れないことが肝要かと考える。特に、隣接地である「公園西駅周辺土地区画整理事業」については十分に検討することが望まれる。

事務局

ジブリパークの開業に伴い、公園西駅周辺地区土地区画整理事業をはじめとした周辺のまちづくりには当然影響はあろうかと受けとめています。このため、県と状況を共有しつつ、課題や対応について整理してまいります。

なお、公園西駅周辺地区や周辺にお住まいの方々に対しては、ジブリパークに関連する道路などの整備工事について、状況や情報の共有に努めております。

議題 2 (1) ひつじのショーンと巡るリニモスタンプラリーについて

- 瀬口委員
- ・ひつじのショーンと巡るリニモスタンプラリーの施設別利用については、いくつかのタイプがあるように思う。一つは、相互に近いところにある施設間連携は高いということである。相互に徒歩で行けるところとして、古戦場公園とリニモテラスと IKEA 長久手があり、瀬戸蔵と招き猫ミュージアム、さらに、愛知県陶磁美術館と愛・地球博記念公園駅などは、徒歩圏にあり、近接性が主な要素と考えられる。
 - ・もう一つは、集客の高さである。愛・地球博記念公園駅、IKEA 長久手店、リニモテラスなどと、関連性が高い施設がある。車移動が必要な施設の場合で、参加者の趣味や目的に依存するところが大きいのかもしれないので、こうした需要にどのように対応するかが検討課題だ。
 - ・施設間の連携が強いものについては、相互に情報提供を行い、さらに連携を強めることが考えられる。組み合わせると、相当の数になるので、主要な目的地に行ったついでに、寄り道するだけでも、楽しくなりそうである。楽しくなるような情報提供をして欲しい。
 - ・ジブリパークの来場者に対しての広報には、次の4つが考えられる。
 - (1) リニモを利用して来場する人々には、愛・地球博記念公園、リニモ駅構内やリニモ車内での広告。
 - (2) 何らかの公共交通機関とリニモを利用して来場する人々には、経由する公共交通機関や駅構内での広報。
 - (3) SNS などを利用した広報活動の充実
 - (4) リニモ（愛知高速交通）会社と関連施設の HP にリンクを張り、相互の内容を検索しやすくする。リニモ会社の HP など、交通情報とイベント情報などを分けて見やすくするなどの工夫があるとよい。

事務局

いただいた意見を踏まえ、今後のリニモ利用促進事業を進めてまいります。また、広報の内容についても、ご提案いただきました内容を参考にさせていただきたいと思っております。

- 亀倉委員
- ・何のためにスタンプラリーを実施するのか、そのデータをどう活かそうとしているかが明確で、次の集客にどのように結び付けると良いのか、データを収集しようとした姿勢が大変に良く理解出来ました。
 - ・確認したいことは、これらの周遊で訪れる施設をどのようにしてリストアップしたのか知りたいです。

事務局 今回、「リニモ沿線」「広域」の施設を対象としましたが、「リニモ沿線」については、リニモ駅から徒歩で行ける施設と定義しました。

企画提案で事業を実施しているため、受託事業者からの提案を基に、集客力の高い施設や、過去のイベントで連携実績のある施設を中心に選定しました。

また、「広域」の施設については、リニモ沿線5市（名古屋市、瀬戸市、豊田市、日進市、長久手市）内であってリニモから他の鉄道やバスを乗り継いで行ける地域と定義しました。リニモ沿線5市の観光部署と意見交換をし、そこで提案のあった施設から選定し、広域の施設からリニモ沿線へ引き込む視点も取り込みました。

亀倉委員 ・施設別訪問者の傾向の「さらなる分析」が最も重要だと思われます。この分析を通じて、目の前の近隣エリアにおいて、観光客がどのように周遊するかを見極め、それに対応した観光商品の提供が可能になります。

・ひつじのショーンのスタンプラリーをしに来た方々は、どのようなお客さんなのでしょうか。その顧客層はジブリパークのそれとどう関連しますか？

事務局 今回の施策の目的は、ジブリパーク来場者層は「どのような人たちなのか」を確かめ、「どのような行動パターンを取り」、「どのようなものに関心があるのか」を確認し、実際のジブリパーク来場者を沿線に取り込むために結果を活用することです。

今回は、お出かけ意欲の高い「18～29歳のオトナ女子、30代・40代のファミリー層女性」を、主なターゲットとして仮説を立て事業を展開しました。

「ひつじのショーン」のコンテンツを活用した理由としては、次の3点となります。

- ①本事業のターゲットであると仮説を立てた「オトナ女子、ファミリー層女性」に人気のコンテンツであること。
- ②リニモ沿線は豊かな自然環境に恵まれ、コンテンツの世界観とも親和性が高いこと。
- ③「三鷹の森ジブリ美術館ライブラリー」提供作品として紹介されており、ジブリファンにとっても馴染み深い作品であること。

事業結果は現在分析・検証中ですが、今回メインターゲットとした「オトナ女子・ファミリー層女性」の割合は想定通り高い結果となり、

本事業のターゲットと一致している結果になりました。

また、実施したアンケートにおいても、ジブリパークへ行きたいと88%の方が行きたいと回答しており、今回の参加者のジブリパークへの関心は高い結果となりました。

清水委員 ・ひつじのショーンと、リニモ沿線地域とのつながりがわかりにくい。有名なキャラクターを使って認知度を高めることは否定しないが、地域とのつながりがなければ定着しないのではないかと。ジブリパーク開園に合わせて、ジブリのキャラクターを利用するなどできるといい。

事務局 リニモ沿線は豊かな自然環境に恵まれ、ひつじのショーンのコンテンツの世界観とも親和性が高いことを理由として、事業者から提案がありました。

なお、スタジオジブリのキャラクターについては、著作権の関係から利用することが難しいのですが、資料2のとおり同社に「ジブリパークのある愛知」ロゴマークを作成していただいたので、こちらを活用してまいりたいと考えています。

松宮委員 ・このような取り組みは重要で、アンケート結果の分析も意義があると思います。こちらについての分析の方法ですが、年代等も把握されているようですので、年代別の施設参加、駅利用に関する対応分析も可能かと思いました。どの層がリニモを利用している／していないのかが把握できるかと思います。
・もう一点、モデルルートと対応させたデータ収集があってもいいかと思いました。

村田委員 ・本年度の実施効果の検証として、参加者数が少なく効果が認められない。また、ジブリパーク開業効果を地域へ波及させるためには、「ひつじのショーン」と「ジブリ」のイメージがかけ離れており波及効果を期待できない。
・スタンプラリーを導入することは賛成であるが、導入するならジブリキャラクターを使ったものが望ましい。あるいはジブリと親和性の高い自然風景や建物、スイーツやファッションなどとのコラボを検討する必要がある。

事務局 今後の事業実施の際には、いただいた意見を参考に進めさせていただ

きます。なお、スタジオジブリのキャラクターについては、著作権の関係から利用することが難しいのですが、資料2のとおり同社に「ジブリパークのある愛知」ロゴマークを作成していただいたので、こちらを活用してまいりたいと考えています。

議題2（2）ジブリパークを起点とした広域観光モデルルートの作成について

- 瀬口委員
- ・10個のモデルルートはそれぞれ魅力があるように思います。中高年向け、家族向け、若者向けなど、対象とする人を想定して、適切な情報を提供して欲しい。まずは、ジブリのテーマと関連のあるルートや地域の観光ストックが多いルートからがスタートしやすいかと思います。ジブリパークでの感動などを維持できる自然の多い場所に行ってみるなども面白いかと思います。
 - ・ジブリパーク見学の前後に宿泊する場所を考えると、せとものルートは、愛知県陶磁美術館、瀬戸市内宿泊、瀬戸市内見学、さらに美濃陶磁産地の見学が可能で、瀬戸市内などに良い宿泊施設と食事があれば、楽しめそうです。
 - ・やきもの（常滑）ルートも同様です。こちらは新鮮な魚介類が期待できそうです。いずれにしろ、宿泊するホテルの質などが重要になってくるかと思います。観光ツアーや着地観光の可能性もあると思います。
 - ・サムライルートは複数考えられます。ジブリパーク→古戦場公園→名古屋城、徳川園、小牧城→関ヶ原などと広がり期待できるルートがつくれるように思います。名古屋市を通るルートであれば、幅広く、適当なホテルの提供を期待できるが、それ以外では、宿泊施設が鍵となります。
 - ・自然体感ルートは、ジブリの体験と県内の自然と組み合わせたもので、ジブリの感動が2倍楽しめそうです。香嵐溪や小原の四季桜であれば、季節性があるので、臨時のツアー観光に適しているかもしれません。その場合、食にも工夫が欲しいと考えます。
 - ・若者向けと考えられるポップカルチャー体験ルートは、イベント開催で大勢の人出が期待できるかもしれません。日常的には、グループや個人になるかもしれないので、こうした人へのエンタテインメントの提供が鍵かもしれません。ルートには、こうした新しいものも必要です。
 - ・活用方法としては、まずは、ツアー観光として展開できるものを通し

て、旅行社などに働きかけると良いかもしれません。

- ・個人向けには、モデルルートの魅力発信が大切。そのために、各ルートの魅力あるストーリーづくりが欠かせない。何を体験できるか、楽しく過ごせるか、何か新しいことを知ることが出来るか、なるほどということがあるか、何かからの感動を得られるかなどの視点で情報発信をして欲しい。
- ・広域観光モデルルートは、どこで閲覧できるようになるのでしょうか。市町村の観光協会のHP、リニモのHPなどでしょうか。アクセスしやすいことが大切かと思います。テレビなどのマスコミで報道されることも必要です。情報を自分で探す場合と、こちらから情報を提供する場合があります、両方を考える必要があります。

事務局 今年度作成しました広域観光モデルルートについて、いただいた意見を参考に今後活用していきたいと思えます。

リニモ駅や沿線市観光案内所等でお配りしている他、愛知県交通対策課のHPでもご覧いただけます。

- 亀倉委員
- ・作成されたリーフレットがただ飾られただけではなかなか次の集客には進まないことが予想されます。つまり、どのように活用するかがさらに重要になります。
 - ・このためには、10ルートを個別にターゲット設定、ペルソナ設定し、どのような価値提案をするかも加味しながら、潜在的顧客の手に渡るように工夫すると良いと思いました。
 - ・先にも述べましたが、まずはスタンプラリーの成果を詳しく分析し、足元固めも同時に進めてはいかがでしょうか。
 - ・広域観光モデルルートとありますが、10のそれぞれ詳しい内容を知りたいです。広域の観光ルートを何のために作成するのでしょうか。広域とはどのレベルで「広い」「狭い」を測るのでしょうか。

事務局 広域観光モデルルートは、ジブリパーク来場者を、ジブリパーク来場だけで終わることなくリニモ沿線や広域に取り込んでいくために作成しました。

なお、掲載エリアは、「リニモ沿線地域づくり重点プラン2021-2025」に記載しましたとおり、リニモ沿線地域に加えて広域エリアとして常滑焼の常滑市やアニメの聖地の大垣市等もモデルルートに組み込んでいます。

- 清水委員
- ・広域観光モデルルートと MaaS を組み合わせて、リニモを起点とした観光の効率化や、各種サービスの組み合わせを考えていけるといいのではないか。
- 事務局
- いただいた意見も参考に、今後の事業を検討する際の参考にさせていただきます。
- 松宮委員
- ・リニモ藤が丘駅デジタルサイネージで放映する沿線施設紹介動画の制作で、愛知県立大学として進めて参りたいと思います。
 - ・また、今年度、ALEQ という、県立大学の学生団体によって、長久手リニモ沿線の観光マップ多言語版を作成しています。韓国語版の作成も進めています。これらは3月6日の長久手でのイベントでお披露目する予定です。
 - ・モデルルート作成については、これまでのリニモ沿線地域づくり会議でも依頼させていただいておりました。このような形でお進めいただき、感謝申し上げます。
 - ・合戦のルートにあるかもしれませんが、東三河にも行けるということは、アピールポイントかと思えます。
- 村田委員
- ・大いに賛成であるが、実効性を高めるための工夫が必要では。
 - ・全国で広域観光ルートと呼ばれるものが設定されているが効果は低い。こうしたモデルルートを活用するためには、バスツアーやセットクーポンの導入を検討する必要がある。
 - ・また、MaaS をはじめとした公共交通でのアプローチをどうしていくのが課題と考える。
- 事務局
- いただいた意見も参考に、今後の事業を検討する際の参考にさせていただきます。

その他御意見について

- 瀬口委員
- ・コロナ禍の中、愛知高速交通(株)は頑張っていると思います。
 - ・コロナ禍のような事態を想定した愛知高速交通(株)の持続性を考えると、非常時には、交通輸送だけでなく他の事業を行うことを事前に検討してもよいのではなかろうか。

- 亀倉委員
- ・愛知県立大学、県芸大が県にとって重要であることは当然だと思えます。県の施策を支援する動きも理解できます。
 - ・ただ、それ以外の大学もいろいろとリニモ沿線地域づくりの発展を企図して多様な取り組みを展開しているところだと思われます。多くの関係者の協力があって、リニモ沿線の地域づくりが実現するわけですので、こうした諸取り組みを今後、積極的に本会議で取り上げてても良いかも知れません。
 - ・公益的な話が非常に多かったように見受けられました。この公益的な諸取り組みは、行き着くところは民間の事業者や市民・団体の活動を活性化することとも密接に関係しているはずだと思われます。民間活力の取り込みや巻き込みをぜひ目指してください。